

令和4年度豊川市水道事業会計補正予算（第1号）

第80号議案

令和4年度豊川市水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和4年度水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出の補正）

第2条 令和4年度水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

款 項	支 出		計
	既決予定額	補正予定額	
	千円	千円	千円
1 水道事業費用	3,198,318	81,276	3,279,594
1 営業費用	3,103,442	89,213	3,192,655
2 営業外費用	88,177	△7,937	80,240

（資本的支出の補正）

第3条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,485,669千円は、減債積立金100,000千円、建設改良積立金100,000千円、過年度分損益勘定留保資金914,185千円、当年度分損益勘定留保資金261,382千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額110,102千円で補てんするものとする。」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

款 項	支 出		計
	既決予定額	補正予定額	
	千円	千円	千円
1 資本的支出	1,750,476	△4,000	1,746,476
1 建設改良費	1,486,188	△4,000	1,482,188

（債務負担行為）

第4条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
配水管新設費	令和5年度	千円 64,372

~~令和4年12月1日提出~~

豊川市長 竹本幸夫

令和4年度豊川市水道事業会計補正予算（第1号）に関する説明書

令和4年度豊川市水道事業会計補正予算実施計画

収 益 の 支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水道事業費用			千円 3,198,318	千円 81,276	千円 3,279,594	
	1 営業費用		3,103,442	89,213	3,192,655	
		1 原水及び 浄水費	1,267,506	80,595	1,348,101	追加
		2 配水費	208,552	9,118	217,670	追加
		3 給水費	132,744	△500	132,244	減額
	2 営業外費用		88,177	△7,937	80,240	
		2 消費税及び 地方消費税	62,134	△7,937	54,197	減額

資 本 の 支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			千円 1,750,476	千円 △4,000	千円 1,746,476	
	1 建設改良費		1,486,188	△4,000	1,482,188	
		1 事務費	107,938	△4,000	103,938	減額

令和4年度豊川市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	334,170
	減価償却費	1,158,875
	固定資産除却費	22,146
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	837
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 170
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	△ 27
	退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,285
	修繕引当金の増減額 (△は減少)	△ 18,874
	長期前受金戻入額	△ 373,865
	受取利息	△ 577
	支払利息	26,043
	有形固定資産売却損	46
	有形固定資産売却益	△ 1
	未収金の増減額 (△は増加)	11,763
	未払金の増減額 (△は減少)	26,741
	たな卸資産の増減額 (△は増加)	<u>△ 3,105</u>
	小計	1,179,717
	利息の受取額	577
	利息の支払額	<u>△ 26,043</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,154,251
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 1,452,186
	有形固定資産の売却による収入	21
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	11,763
	その他の負担金収入	227,585
	前払金の増減額 (△は増加)	<u>65,000</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,147,817
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 264,288</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 264,288
	資金増加額 (又は減少額)	△ 257,854
	資金期首残高	<u>3,065,514</u>
	資金期末残高	2,807,660

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後		(9) 34		160,657	135,642	296,299	56,539	352,838
補正前		(9) 36		160,807	141,242	302,049	56,539	358,588
比 較		(0) △2		△150	△5,600	△5,750	0	△5,750

備考 一般職欄（ ）内は、短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員について外書き。

手当の 内 訳	区 分	扶 養 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	期 末 手 当 (千円)
	補正後	5,296	3,368	14,477	33,575
	補正前	6,396	4,668	15,477	35,775
	比 較	△1,100	△1,300	△1,000	△2,200

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後		(4) 34		155,693	135,134	290,827	56,539	347,366
補正前		(4) 36		155,843	140,734	296,577	56,539	353,116
比 較		(0) △2		△150	△5,600	△5,750	0	△5,750

備考 一般職欄（ ）内は、短時間勤務職員について外書き。

手当の 内 訳	区 分	扶 養 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	期 末 手 当 (千円)
	補正後	5,296	3,368	14,477	33,575
	補正前	6,396	4,668	15,477	35,775
	比 較	△1,100	△1,300	△1,000	△2,200

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	△150	給与改定に伴う増減分	322		
		その他の増減分	△472	職員の異動等による減少分	
手当	△5,600	制度改正に伴う増減分	1,333		
		その他の増減分	△6,933	職員の異動等による減少分	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分	事 務 ・ 技 術	技 能 ・ 労 務
令和4年10月1日 現在	平均給料月額(円)	293,657
	平均給与月額(円)	328,045
	平均年齢	49歳7月

(2) 級別職員数

区 分	級	事 務 ・ 技 術		技 能 ・ 労 務	
		職 員 数 (人)	構 成 比 (%)	職 員 数 (人)	構 成 比 (%)
令和4年 10月1日 現在	1 級	2	7.4	3	42.9
	2 級	1	3.7	(1)	(100.0)
	3 級	(3) 6	(100.0) 22.3		
	4 級	5	18.5	4	57.1
	5 級	5	18.5		
	6 級	3	11.1		
	7 級	3	11.1		
	8 級	1	3.7		
	9 級	1	3.7		
	計	(3) 27	(100.0) 100.0	(1) 7	(100.0) 100.0

備考 () 内は、短時間勤務職員について外書き。

債 務 負 担 行 為

事 項	限 度 額	令 和 3 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 (見 込) 額	
		期 間	金 額
配水管新設費	千円 64,372		千円

に 関 す る 調 書

令和4年度以降の 支払義務発生予定額		左の財源内訳
期 間	金 額	
令和5年度	千円 64,372	損益勘定留保資金

令和4年度豊川市水道事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和5年3月31日）

（単位 千円）

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		562,018	
ロ 建 物	843,269		
減価償却累計額	<u>△ 584,215</u>	259,054	
ハ 構 築 物	49,557,165		
減価償却累計額	<u>△ 23,308,052</u>	26,249,113	
ニ 機 械 及 び 装 置	5,955,580		
減価償却累計額	<u>△ 4,134,707</u>	1,820,873	
ホ 車 両 及 び 運 搬 具	31,444		
減価償却累計額	<u>△ 29,410</u>	2,034	
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	195,716		
減価償却累計額	<u>△ 126,019</u>	69,697	
ト 量 水 器	231,044		
減価償却累計額	<u>△ 113,204</u>	117,840	
チ 建 設 仮 勘 定		<u>41,159</u>	
有形固定資産合計			29,121,788

(2) 無形固定資産

イ 電 話 加 入 権		<u>372</u>	
無形固定資産合計			372

(3) 投資その他の資産

イ 投 資 有 価 証 券		<u>200,000</u>	
投資その他の資産合計			<u>200,000</u>

固定資産合計 29,322,160

2 流動資産

(1) 現金預金		2,807,660	
(2) 未収金	421,048		
貸倒引当金	<u>△ 6,291</u>	414,757	
(3) 貯蔵品		16,948	
(4) その他流動資産		<u>1,000</u>	
流動資産合計			<u>3,240,365</u>
資産合計			<u><u>32,562,525</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源 に充てるための企業債	<u>1,167,847</u>		
企業債合計		1,167,847	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	207,124		
ロ 修繕引当金	<u>103,904</u>		
引当金合計		<u>311,028</u>	
固定負債合計			1,478,875

4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源 に充てるための企業債	<u>249,800</u>		
企業債合計		249,800	
(2) 未払金		841,542	
(3) 引当金			

イ 賞 与 引 当 金	20,960	
ロ 法定福利費引当金	<u>4,003</u>	
引 当 金 合 計		24,963
(4) その他流動負債		<u>71,488</u>
流 動 負 債 合 計		1,187,793
5 繰延収益		
(1) 長期前受金	17,828,274	
収益化累計額	<u>△ 8,776,473</u>	
繰 延 収 益 合 計		<u>9,051,801</u>
負 債 合 計		<u><u>11,718,469</u></u>

資 本 の 部

6 資 本 金		17,181,728
7 剰 余 金		
(1) 資 本 剰 余 金		
イ 工 事 負 担 金	1,463,758	
ロ 加 入 金	168,119	
ハ 受 贈 財 産 評 価 額	182,485	
ニ 補 助 金	<u>17,969</u>	
資 本 剰 余 金 合 計		1,832,331
(2) 利 益 剰 余 金		
イ 減 債 積 立 金	273,528	
ロ 利 益 積 立 金	172	
ハ 建 設 改 良 積 立 金	142,506	
ニ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	<u>1,413,791</u>	

利益剰余金合計	<u>1,829,997</u>	
剰余金合計		<u>3,662,328</u>
資本合計		<u>20,844,056</u>
負債資本合計		<u>32,562,525</u>

注記

I. 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法による原価法

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的債券 償却原価法（定額法）

2 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法（ただし、取替資産については取替法による。）

- ・主な耐用年数

建物	15～38年
----	--------

構築物	40年
-----	-----

機械及び装置	8～15年
--------	-------

車両及び運搬具	4～5年
---------	------

工具器具及び備品	5～15年
----------	-------

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、計上額は「退職手当に係る負担金の取扱いに関する確認書」に基づき、水道事業会計が負担すべき退職手当の総額としている。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支払い見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等関連

1 引当金の取り崩し

(1) 退職給付引当金の取り崩し

当事業年度において、退職手当支給のため、退職給付引当金 34,067 千円を取り崩すこととする。

(2) 賞与引当金の取り崩し

当事業年度において、6月の期末手当及び勤勉手当支給のため、賞与引当金 21,134 千円を取り崩すこととする。

(3) 法定福利費引当金の取り崩し

当事業年度において、6月の期末手当及び勤勉手当支給に係る法定福利費の支払いのため、法定福利費引当金 4,033 千円を取り崩すこととする。

(4) 修繕引当金の取り崩し

当事業年度において、水管橋修繕費の支払いのため、修繕引当金 18,874 千円を取り崩すこととする。

2 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

III. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

当水道事業会計は、水道事業セグメントの単一セグメントであるため、記載を省略している。

令和4年度豊川市水道事業会計補正予算説明書

収 益 の 支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説明	
1 水道事業費用				千円 3,198,318	千円 81,276	千円 3,279,594		
	1 営業費用			3,103,442	89,213	3,192,655		
		1 原水及び浄水費			1,267,506	80,595	1,348,101	
			18 動力費		106,743	80,595	187,338	追加
		2 配水費			208,552	9,118	217,670	
			1 給料		27,162	350	27,512	追加
			2 手当等		13,672	△1,600	12,072	減額
			18 動力費		18,772	10,368	29,140	追加
		3 給水費			132,744	△500	132,244	
			1 給料		5,517	△500	5,017	減額
	2 営業外費用			88,177	△7,937	80,240		
		2 消費税及び地方消費税			62,134	△7,937	54,197	
			47 消費税及び地方消費税		62,134	△7,937	54,197	減額
合 計				3,198,318	81,276	3,279,594		

資 本 の 支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説明	
1 資本の支出				千円 1,750,476	千円 △4,000	千円 1,746,476		
	1 建設改良費			1,486,188	△4,000	1,482,188		
		1 事務費			107,938	△4,000	103,938	
			2 手当等		31,517	△4,000	27,517	減額
合 計				1,750,476	△4,000	1,746,476		

